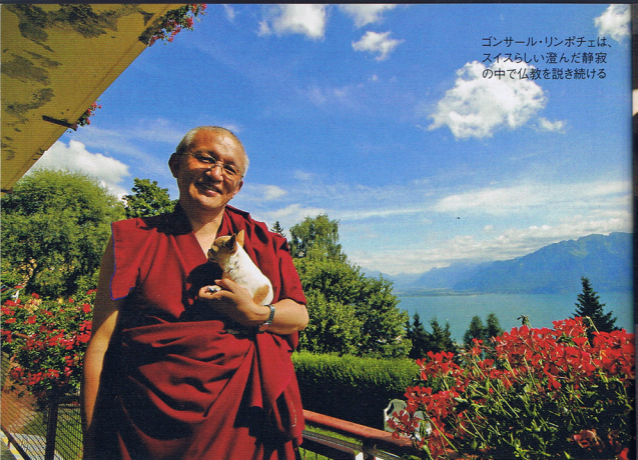


ゴンサール・リンポチェは、
スイスらしい澄んだ静寂
の中で仏教を説き続ける



ヒマラヤから、アルプスへ

近藤雄生=撮影・文
photo & text by Yuki Kondo

チベット料理店を営む男が言う。
「スイスの山に、故郷が重なるんだ」。
だが、故郷には帰れない。亡命政
府から派遣され三〇年以上スイスで
暮らす男は、チベットに残る同胞の
苦境に、涙した。十八歳の少女は、
アジアへの思いを笑顔の裏に覗かせ
た。青年は、チベットへ帰る日を夢
見た。目の前のアルプスは美しい。
しかし、ヒマラヤは遠い。

ス

イスには亡命チベッ
ト人が多く暮らす。

その数、インド、米国など
に次ぎ三〇〇〇人ほど。五
〇年前ダライ・ラマと中国
を脱出した者から十代の若
者まで、世代や背景はさま
ざまだ。難民資格なしで潜



2008年7月、ダライ・ラマの誕生日に大勢のチベット人がスイス北部リコンの僧院に集った